

平成 30 年 11 月期（平成 30 年 8 月 11 日～平成 30 年 11 月 10 日）決算短信

平成 30 年 12 月 21 日  
上場取引所 東証

ファンド名 MAXIS Jリート・コア上場投信  
コード番号 2517  
連動対象指標 東証 REIT Core 指数  
主要投資資産 投資証券  
売買単位 10 口  
管理会社 三菱UFJ国際投信株式会社 URL <https://www.am.mufg.jp/>  
代表者名 取締役社長 松田 通  
問合せ先責任者 商品ディスクロージャー部 宇野 誠朗 TEL (03)6250-4910

有価証券報告書提出予定日 平成 31 年 2 月 8 日  
分配金支払開始予定日 平成 30 年 12 月 19 日

I ファンドの運用状況

1. 平成 30 年 11 月期の運用状況（平成 30 年 8 月 11 日～平成 30 年 11 月 10 日）

(1) 資産内訳 (百万円未満切捨て)

	主要投資資産		現金・預金・その他の資産 (負債控除後)		合計（純資産）	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
平成 30 年 11 月期	28,793	(98.4)	471	(1.6)	29,265	(100.0)
平成 30 年 8 月期	23,419	(98.9)	270	(1.1)	23,690	(100.0)

(2) 設定・交換実績

	前特定期間末 発行済口数(①)	設定口数(②)	交換口数(③)	当特定期間末 発行済口数 (①+②-③)
	千口	千口	千口	千口
平成 30 年 11 月期	23,056	5,188	—	28,245
平成 30 年 8 月期	—	23,056	—	23,056

(3) 基準価額

	総資産 (①)	負債 (②)	純資産 (③(①-②))	100口当たり基準価額 (③/当特定期間末発行済口数)×100
	百万円	百万円	百万円	円
平成 30 年 11 月期	29,531	265	29,265	103,613
平成 30 年 8 月期	23,852	161	23,690	102,750

(4) 分配金

	10口当たり分配金
	円
平成 30 年 11 月期	82
平成 30 年 8 月期	64

2. 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う変更 無  
② ①以外の変更 無

## II 財務諸表等

## (1) 【貸借対照表】

(単位：円)

	前期 [平成30年8月10日現在]	当期 [平成30年11月10日現在]
<b>資産の部</b>		
流動資産		
金銭信託	-	27,533,664
コール・ローン	69,230,227	229,864,869
投資証券	23,419,885,300	28,793,841,400
派生商品評価勘定	503,752	7,101,412
未収入金	209,175,500	232,126,718
未収配当金	148,132,598	232,533,603
前払金	563,600	-
差入委託証拠金	4,544,500	8,070,000
流動資産合計	23,852,035,477	29,531,071,666
資産合計	23,852,035,477	29,531,071,666
<b>負債の部</b>		
流動負債		
派生商品評価勘定	1,528,932	-
前受金	-	11,274,800
未払収益分配金	147,562,240	231,609,820
未払受託者報酬	1,586,785	2,959,111
未払委託者報酬	8,330,559	15,535,314
未払利息	99	1,046
その他未払費用	2,259,525	4,072,868
流動負債合計	161,268,140	265,452,959
負債合計	161,268,140	265,452,959
<b>純資産の部</b>		
元本等		
元本	22,779,920,800	27,906,158,800
剰余金		
期末剰余金又は期末欠損金(△)	910,846,537	1,359,459,907
(分配準備積立金)	1,331,519	1,682,934
元本等合計	23,690,767,337	29,265,618,707
純資産合計	23,690,767,337	29,265,618,707
負債純資産合計	23,852,035,477	29,531,071,666

## (2)【損益及び剰余金計算書】

(単位:円)

	前期		当期	
	自 平成30年4月16日 至 平成30年8月10日		自 平成30年8月11日 至 平成30年11月10日	
営業収益				
受取配当金		161,076,056		254,571,073
受取利息		7		222
有価証券売買等損益		15,412,326		223,981,173
派生商品取引等損益		△966,540		7,332,080
その他収益		-		3
営業収益合計		175,521,849		485,884,551
営業費用				
支払利息		5,435		31,599
受託者報酬		1,586,785		2,959,111
委託者報酬		8,330,559		15,535,314
その他費用		2,259,525		4,084,039
営業費用合計		12,182,304		22,610,063
営業利益又は営業損失(△)		163,339,545		463,274,488
経常利益又は経常損失(△)		163,339,545		463,274,488
当期純利益又は当期純損失(△)		163,339,545		463,274,488
一部交換に伴う当期純利益金額の分配額又は一部交換に伴う当期純損失金額の分配額(△)		-		-
期首剰余金又は期首欠損金(△)		-		910,846,537
剰余金増加額又は欠損金減少額		895,069,232		216,948,702
当期追加信託に伴う剰余金増加額又は欠損金減少額		895,069,232		216,948,702
分配金		147,562,240		231,609,820
期末剰余金又は期末欠損金(△)		910,846,537		1,359,459,907

## (3)【注記表】

## (重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 有価証券の評価基準及び評価方法	投資証券は時価で評価しております。時価評価にあたっては、原則として金融商品取引所等における終値で評価しております。
2. デリバティブ等の評価基準及び評価方法	先物取引は金融商品取引所等における清算値段で評価しております。

## (貸借対照表に関する注記)

	前期 [平成30年8月10日現在]	当期 [平成30年11月10日現在]
1. 期首元本額	—円	22,779,920,800円
期中追加設定元本額	22,779,920,800円	5,126,238,000円
期中一部交換元本額	—円	—円
2. 受益権の総数	23,056,600口	28,245,100口

## (損益及び剰余金計算書に関する注記)

前期 自平成30年4月16日 至平成30年8月10日	当期 自平成30年8月11日 至平成30年11月10日																																																												
1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。 2. 分配金の計算過程 第1期 平成30年4月16日 平成30年8月10日	1. その他費用 上場費用および商標使用料等を含んでおります。 2. 分配金の計算過程 第2期 平成30年8月11日 平成30年11月10日																																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>161,070,628円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>B</td> <td>—円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>161,070,628円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>12,176,869円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=C-D</td> <td>148,893,759円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>F</td> <td>147,562,240円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>1,331,519円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>H</td> <td>23,056,600口</td> </tr> <tr> <td>100口当たり分配金額</td> <td>I=F/H*100</td> <td>640円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	161,070,628円	分配準備積立金額	B	—円	配当等収益合計額	C=A+B	161,070,628円	経費	D	12,176,869円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	148,893,759円	収益分配金金額	F	147,562,240円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	1,331,519円	当ファンドの期末残存口数	H	23,056,600口	100口当たり分配金額	I=F/H*100	640円	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>当期配当等収益額</td> <td>A</td> <td>254,539,699円</td> </tr> <tr> <td>分配準備積立金額</td> <td>B</td> <td>1,331,519円</td> </tr> <tr> <td>配当等収益合計額</td> <td>C=A+B</td> <td>255,871,218円</td> </tr> <tr> <td>経費</td> <td>D</td> <td>22,578,464円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの分配対象収益額</td> <td>E=C-D</td> <td>233,292,754円</td> </tr> <tr> <td>収益分配金金額</td> <td>F</td> <td>231,609,820円</td> </tr> <tr> <td>次期繰越金(分配準備積立金)</td> <td>G=E-F</td> <td>1,682,934円</td> </tr> <tr> <td>当ファンドの期末残存口数</td> <td>H</td> <td>28,245,100口</td> </tr> <tr> <td>100口当たり分配金額</td> <td>I=F/H*100</td> <td>820円</td> </tr> </tbody> </table>	項目			当期配当等収益額	A	254,539,699円	分配準備積立金額	B	1,331,519円	配当等収益合計額	C=A+B	255,871,218円	経費	D	22,578,464円	当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	233,292,754円	収益分配金金額	F	231,609,820円	次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	1,682,934円	当ファンドの期末残存口数	H	28,245,100口	100口当たり分配金額	I=F/H*100	820円
項目																																																													
当期配当等収益額	A	161,070,628円																																																											
分配準備積立金額	B	—円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	161,070,628円																																																											
経費	D	12,176,869円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	148,893,759円																																																											
収益分配金金額	F	147,562,240円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	1,331,519円																																																											
当ファンドの期末残存口数	H	23,056,600口																																																											
100口当たり分配金額	I=F/H*100	640円																																																											
項目																																																													
当期配当等収益額	A	254,539,699円																																																											
分配準備積立金額	B	1,331,519円																																																											
配当等収益合計額	C=A+B	255,871,218円																																																											
経費	D	22,578,464円																																																											
当ファンドの分配対象収益額	E=C-D	233,292,754円																																																											
収益分配金金額	F	231,609,820円																																																											
次期繰越金(分配準備積立金)	G=E-F	1,682,934円																																																											
当ファンドの期末残存口数	H	28,245,100口																																																											
100口当たり分配金額	I=F/H*100	820円																																																											

## (金融商品に関する注記)

## 1 金融商品の状況に関する事項

区分	前期 自平成30年4月16日 至平成30年8月10日	当期 自平成30年8月11日 至平成30年11月10日
1. 金融商品に対する取組方針	当ファンドは、「投資信託及び投資法人に関する法律」(昭和26年法律第198号)第2条第4項に定める証券投資信託であり、有価証券等の金融商品への投資を信託約款に定める「運用の基本方針」に基づき行っております。	同左
2. 金融商品の内容及び当該金融商品に係るリスク	当ファンドは、投資証券に投資しております。当該投資対象は、価格変動リスク等の市場リスク、信用リスクおよび流	同左

3. 金融商品に係るリスク管理体制	<p>動性リスクに晒されております。</p> <p>当ファンドは、運用の効率化を図るために、不動産投信指数先物取引を利用しております。当該デリバティブ取引は、価格変動リスク等の市場リスクおよび信用リスク等を有しております。</p> <p>また、デリバティブ取引の時価等に関する事項についての契約額等は、あくまでもデリバティブ取引における名目的な契約額または計算上の想定元本であり、当該金額自体がデリバティブ取引のリスクの大きさを示すものではありません。</p> <p>ファンドのコンセプトに応じて、適切にコントロールするため、委託会社では、運用部門において、ファンドに含まれる各種投資リスクを常時把握しつつ、ファンドのコンセプトに沿ったリスクの範囲で運用を行っております。</p> <p>また、運用部から独立した管理担当部署によりリスク運営状況のモニタリング等のリスク管理を行っており、この結果は運用管理委員会等を通じて運用部門にフィードバックされます。</p>	同左
-------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----

2 金融商品の時価等に関する事項

区分	前期 [平成30年8月10日現在]	当期 [平成30年11月10日現在]
1. 貸借対照表計上額、時価及びその差額	時価で計上しているためその差額はありませぬ。	同左
2. 時価の算定方法	<p>(1) 有価証券</p> <p>売買目的有価証券は、(重要な会計方針に係る事項に関する注記)に記載しております。</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>デリバティブ取引は、(デリバティブ取引に関する注記)に記載しております。</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>上記以外の金融商品(コールローン等)は、短期間で決済され、時価は帳簿価額と近似していることから、当該金融商品の帳簿価額を時価としております。</p>	<p>(1) 有価証券</p> <p>同左</p> <p>(2) デリバティブ取引</p> <p>同左</p> <p>(3) 上記以外の金融商品</p> <p>同左</p>
3. 金融商品の時価等に関する事項についての補足説明	金融商品の時価には、市場価格に基づく価額のほか、市場価格がない場合には合理的に算定された価額が含まれております。当該価額の算定においては一定の前提条件等を採用しているため、異なる前提条件等によった場合、当該価額が異なることもあります。	同左

(有価証券に関する注記)

売買目的有価証券

種類	前期 [平成30年8月10日現在]	当期 [平成30年11月10日現在]
	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)	最終計算期間の損益に含まれた評価差額 (円)
投資証券	△1,657,208	221,707,854

合計	△1,657,208	221,707,854
----	------------	-------------

(デリバティブ取引に関する注記)

取引の時価等に関する事項

投資証券関連

前期 [平成30年8月10日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	不動産投信指数先物取引 買建	260,121,600	—	259,111,000	△1,010,600
合計		260,121,600	—	259,111,000	△1,010,600

当期 [平成30年11月10日現在]

区分	種類	契約額等 (円)		時価 (円)	評価損益 (円)
			うち1年超		
市場取引	不動産投信指数先物取引 買建	465,931,200	—	473,036,500	7,105,300
合計		465,931,200	—	473,036,500	7,105,300

(注) 時価の算定方法

- 1 先物取引の時価については、以下のように評価しております。  
原則として、直近の日の主たる取引所の発表する清算値段または終値で評価しております。このような時価が発表されていない場合には、最も近い終値や気配値等、原則に準ずる方法で評価しております。
- 2 先物取引の残高は、契約額ベースで表示しております。
- 3 契約額等には手数料相当額を含んでおりません。

※上記取引で、ヘッジ会計が適用されているものではありません。

(関連当事者との取引に関する注記)

該当事項はありません。

(1口当たり情報)

	前期 [平成30年8月10日現在]	当期 [平成30年11月10日現在]
1口当たり純資産額 (100口当たり純資産額)	1,027.50円 (102,750円)	1,036.13円 (103,613円)